

(様式 1 - 2)

令和 6 年度シニアチャレンジ応援事業計画書

【団体・グループ概要】

ふりがな	ちやれんじばそこんくらぶ		
団体・グループ名	チャレンジパソコン倶楽部		
ふりがな	よしおか よしお		
代表者氏名	吉岡 芳夫		
所在地	〒918-8202 福井市大東1丁目6-26 電話番号 090-1392-5405 FAX番号 0776-65-6211 メールアドレス mla73270@nifty.com		
連絡先 (※ 代表者と同じ場合は記載不要。)	担当者氏名		
	連絡先住所	〒 ー	
	電話番号		FAX番号
	メールアドレス		
設立年月日	令和 6 年 5 月 20 日 結成		
設立目的	高齢者でも、パソコンが使えるれば、ボランティアとして社会貢献をしたり、インターネットでデジタルライフを楽しんだりすることができます。初めて人も、かなり使える人も、それぞれが新たなチャレンジ目標を決めて、日々パソコンを活用できるようにしていくための学習の場を作ります。		
構成人数	12 人		

【事業概要】

活動目的	<p>該当する活動目的に○印を記載ください。</p> <p>【新規団体のみ 上限20万円の補助を申請する場合】 ①地域貢献活動・②健康づくり活動・③地域文化活動・④多世代間交流活動・ ⑤おもてなし活動</p> <p>【既存団体 上限5万円の補助を申請する場合】 ④多世代間交流活動</p> <p>【新規・既存団体 上限3万円の補助を申請する場合】 ⑥仲間づくり活動</p>
事業開始予定日	R6 年 5 月
事業完了予定日	R7 年 3 月

【事業内容】

	実施予定日	活動名	活動場所	参加（見込）人数	活動内容
①	R6年6月	チャレンジ目標の設定	エコライフプラザ	12人	参加者のチャレンジ目標を決め、目標ごと的小グループを作る。
②	R6年7月	チャレンジへの準備と学習、環境整備	エコライフプラザ	12人	チャレンジ目標に向かって、各グループで使用するパソコンやソフトの使い方を学ぶ。
③	R6年8月	最初の目標の学習	エコライフプラザ	12人	チャレンジ目標の最初のテーマを実施する。
④	R6年9月	最初の目標の達成	エコライフプラザ	12人	最初のテーマの達成と、次の目標テーマに取り組む。
⑤	R6年10月	次の目標に取り組む	エコライフプラザ	12人	二つ目の目標のテーマを達成する。
⑥以降	R6年11月からR7年3月まで	チャレンジ目標を確実にマスターできるように、繰り返す。	エコライフプラザ	12人	チャレンジ目標をマスターする。成果を発表する。
⑦					

※新規団体として上限20万円の補助を申請する場合は、5回以上活動を記載ください。

既存団体として上限5万円の多世代間交流活動に対する補助を申請する場合は、3回以上活動を記載ください。

新規・既存団体として上限3万円の仲間づくり活動に対する補助を申請する場合は、回数制限はありません。

チャレンジパソコン倶楽部の会則

第1条（名称）

本クラブは、「チャレンジパソコン倶楽部」と称す。

第2条（所在地）

本倶楽部の事務局は、福井市大東1丁目6-26 電話0776-65-6211に置く。
活動場所は、主として、エコライフプラザ2階の会議室とする。

第3条（目的）

本倶楽部は、地域におけるボランティア活動などでパソコンを活用できるスキルの習得を目的とする。

第4条（活動）

本倶楽部は、上記目標達成のため、習得するパソコンのスキルに関して、複数の目標を定め、目標ごとの小グループを作って パソコンの活用法を習得する。

第5条

習得するパソコンのスキルについては、下記のテーマを設定する。

- （1）パソコンの基本的な使い方として、インターネットへの接続、電子メールの送受信、受信した文書や資料のプリント、キーボードから文字の入力、音声による入力、資料編集、資料の保存法のマスター
 - （2）エクセルによる予定表、会計報告、作成した資料のプリントなどのマスター
 - （3）パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成法のマスター
 - （4）インターネットを使った各種情報の入手法、AIの活用法、映画や動画の視聴法のマスター
 - （5）写真の加工法、プリント法などのマスター
- その他、参加者の希望するテーマ

第6条（成果の発表）

各グループそれぞれの参加者は、習得したパソコンの使い方のスキルを発表する。

第7条（会費等）

本倶楽部の活動費用は、主として福井県のチャレンジ応援事業の補助金によるが、必要に応じて、参加者に負担を求めること場合がある

以上